

～～第8741回～～

燕岳

～R1. 8. 18-19～

1日目:安倍川駅前を5:00。車3台で出発。中部横断道経由、長野道安曇野ICで一般道に降り7:35穂高駐車場着。5人乗りタクシー2台に分乗し8:50燕岳登山口着。ストレッチで体をほぐした後9:05登山開始。ここは標高1462mとの事で急登にもかかわらず暑さはさほどこたえなかった。第1ベンチ付近から下山者数が急に多くなり、待機回数・時間共多くなった。これは昨夜(土曜日)収容人数600人の燕山荘が満員だったとの事でその下山者と思われた。そろそろ疲れが出てきた頃、南支部有志5名が下山して来た。ハイタッチでエールを交換しリフレッシュした。11:08第3ベンチで昼飯。緑の中のしっかりしたベンチで爽快。花崗岩の碎石で足元が滑り易い道を登り、やがて合戦小屋に到着。この小屋の名物スイカを全員が食べて英気を養った。ナナカマド、ブルーベリーの果実、リンドウ等を見ながら進み、14:28燕山荘到着。本日はここまでの予定だったが明日午後の天気予報が芳しくなく、かつ全員本日登頂希望との事で、山荘に荷物を預けて燕岳を目指した。山荘から燕岳の眺望は花崗岩とハイマツの調和が美しく見ごたえ十分であった。山荘から燕岳までは往復約1時間の道中であつたが花崗岩が風化された「イルカ岩」には感動した。やや最盛期は過ぎたが花崗岩の砂れき地にコマクサのみが群生しており、その強さに感心し白い砂れき上のピンクの花も印象的だった。頂上で記念撮影し引き返す。帰路、西方の槍ヶ岳がくっきりとその雄姿を現していた。燕山荘到着後に屋外テーブルで足元に咲くトリカブトの花と燕岳を見ながら反省会。燕山荘オーナーの山の話の拝聴しながらの夕食を頂いた後に就寝。

2日目:5:00朝飯。6:00山荘出発。天気快晴2日目は燕山荘から燕岳までを往復し下山する予定だったが、昨日全員登頂し、満足しておりかつ再希望者もいなかった。代替え案として表銀座コースを蛙岩付近まで足を延ばそうとの提案もなされた。しかし台風10号の影響が少し残っている事と午後に雨の予報が出ている事から下山する事とした。細かい碎石が沢山ありスリップ、転倒に注意して進んだ。高山植物が豊富でリンドウ、チングルマ、チシマギキョウ、フウロ等が見受けられた。6:52合戦小屋着。この小屋は売店のみ的小屋で7:00開店と同時にスイカを堪能する事ができた。又トイレも使用可能であった。富士見ベンチから第3ベンチは若干傾斜が強く、ハシゴや階段を使い注意して進んだ。富士見ベンチ付近からは有明山上空に巨大な積乱雲が確認されたがまだ雨の心配はなさそうだ。本日も登山者が多く長野県外の登山者も目立った。このコースは急登ではあつたが計5ヶ所のベンチ及び小屋があり、適度な休憩を取る事ができた。9:40登山口に無事到着、発車直前のバスに乗り穂高駐車場に到着。温泉で汗を流し帰路に着く。

参加者:10名(静岡西)

天気:曇り時々晴

地図:槍ヶ岳

コースタイム:安倍川駅前 500=穂高駐車場 735-813=燕岳登山口 850-905...第一ベン

チ 942-52…第二ベンチ 1020-30…第三ベンチ 1108-30…富士見ベンチ 1215-20…合戦小屋 1252-1310…燕山荘 1428-1505…燕岳 1530-40…燕山荘(泊)1610-603…合戦小屋 652-710…富士見ベンチ 730…第三ベンチ 803-10…第二ベンチ 834…第一ベンチ 900-10…燕岳登山口 940-42=穂高駐車場 1035=静岡

記録：静岡西支部 鷺巢 清